

# 「現地学習会」(京都市内フィールドワーク)

ご承知のように、親鸞聖人は平安末期の京都に生まれ、晩年は鎌倉期の京都で過ごされています。京都というと大谷派の本山もあり、私たちには身近な所ではありますが、それは現代の京都であり、聖人在世の頃の京都ではないことは、どなたも異論のないところでありましょう。

ところが京都や奈良は、はるか昔から殆ど地理的変化が無いと、一般的に信じられています。例えば、「京の五条の橋」と言えば牛若丸と弁慶の伝説で有名です。実際に現在の五条橋には像が据えられています。ところが聖人在世の頃の五条橋は、現在の五条橋の一つ上流側の松原橋の位置にあったのです。しかも、当時は鴨川の川幅が広く、現在の河原町通りは河原の中に位置していました。川には中州があり、そこには法城寺、大黒堂が建っていました(清水寺参詣曼荼羅)。その中州に西の橋、東の橋が架かっていたのです。京の人々はこの橋を渡り長棟堂(くたひ寺)という「癩者」(ハンセン病患者を含む重篤な皮膚病患者)の病舎を見ながら、清水坂という坂非人の居住区を経て、観音信仰で有名な清水寺に参詣したのでした。

「一遍聖絵」によれば、四条橋の河原には皮革のなめしが行われている風景が描かれ、絵画を史料として見れば、既にして河原者の存在を伺うことができます。

このように聖人在世の京は、中世賤民の居住区でもあったのです。聖人の眼にはこれらの人々が映っていたと考える方が自然でありましょう。

現地学習会では聖人の眼に映った人々の姿を再現しながら、学習を行って参ります。

(「同和」協議会 参考人 岩寄 徹)

## 記

- 1 期 間 2022年6月27日(月)～29日(水)
- 2 内 容 京都市内フィールドワーク
- 3 日 程 裏面をご参照ください。
- 4 集 合 6月27日(月) 13時 しんらん交流館
- 5 参加費 30,000円(含:研修冥加金・宿泊費ほか)  
⇒当日、申し受けます。  
※現地までの交通費は自己負担願います。
- 6 宿 泊 【27日】スーパーホテル京都・烏丸五条(シングルルーム使用)  
【28日】スーパーホテル京都・烏丸五条(シングルルーム使用)
- 7 申込み 裏面の申込書部分に必要な事項をご記入のうえ、**2022年5月31日(火)までに**、東京教務所へFAX、または郵送にてお申し込みください。  
〒177-0032 東京都練馬区谷原1-3-7 東京教務所内 担当:大橋  
(TEL: 03-5393-0810/Fax: 03-5393-0814)

◆参加申込の方には、後日、詳細のご連絡をいたします◆

以上

裏面へ続く

『現地学習会』日程

6月27日(月)

- 13:00 受付(会場:しんらん交流館(旧大谷婦人会館) ※東本願寺北側)  
13:30 「事前学習会」講師:岩寄 徹氏  
16:45 ホテルチェックイン  
18:00 夕食  
~自由就寝

6月28日(火)

- 9:00 ホテル出発・フィールドワーク  
12:00 昼食  
13:00 フィールドワーク  
17:00 ホテル  
18:00 懇親会  
~自由就寝

6月29日(水)

- 9:00 フィールドワーク  
12:00 解散

※日程はあくまで予定ですので、変更する場合がございます。

---

東京教区「同和」協議会『現地学習会』参加申込書(2022年6月27日~29日)

お名前 \_\_\_\_\_ 男 ・ 女 (どちらかに○をお付けください)

所属寺 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 寺・教会

ご住所 〒 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

お部屋 禁煙 ・ 喫煙 (どちらかに○をお付けください)

備考 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【FAX: 03-5393-0814】 ※FAXの場合は、この申込書を切り取らずに送信してください。

申込締切 5月31日(火) [担当:大橋]